

## Press Release

報道関係者各位

2023年1月12日

一般社団法人 日本イノベーション融合学会

検定事務局 株式会社ネクストエデュケーションシンク

# ビジネススキルの「リスキリング」に必須の「DX ビジネススキル」を可視化する 「第4回 DX ビジネス検定(TM)」申込み開始。 経産省・IPA 策定の「デジタルスキル標準」人像類型の可視化にも最適 ＜受検日＞ 法人：4月20日(木)／個人：4月23日(日) ＜検定事務局：株式会社ネクストエデュケーションシンク＞

一般社団法人 日本イノベーション融合学会(IFSJ)は、政府・企業・学校を含めて最優先で推進している、DX ビジネス変革の実現に向け、全ての社会人・企業人が「DX ビジネス人財」を目指し、リスキルやDX ビジネス知識を強化するために役立つ新検定、「DX ビジネス検定(TM)」を2021年より主催しています。この度、次回第4回検定の受検申し込みが、2023年1月16日の正午より開始されますので、ご案内いたします。

＜受検日＞法人：4月20日(木)／個人：4月23日(日)

※「DX 検定(TM)シリーズ」の累計、【受検実績企業】はこちら

( <https://www.nextet.net/kentei/test/katuyou.html#kigyuu> )

※株式会社ネクストエデュケーションシンクは、本検定の事務局を運営しております。

### ▼DX ビジネス検定(TM)シラバス

企業における「デジタル技術とビジネスとの間を橋渡しできる人財」(ビジネスアーキテクト)のニーズ急増を受けて2021年に新設された「DX ビジネス検定(TM)」は、自社ビジネスと「DX」の関わりを知り、世界や国内の先進のビジネスモデルやDXの成功事例を多数理解することで、すべてのビジネスパーソンが先進の「DX ビジネス推進人財」「ビジネスアーキテクト」「ビジネス価値創造人財」となることを目指せる最新検定です。

また、昨年末に経済産業省と独立行政法人情報処理推進機構(IPA)より発表された「デジタルスキル標準」の一つ、「DX 推進スキル標準」とは親和性が高い検定です。

企業がDXを推進する専門性を持った人材を確保・育成するために、人財のデジタルスキルの可視化、学習の成果を可視化する効果測定や、レベル認定を目標にする等にすぐに活用いただけます。

＜ご参考＞

▼「デジタルスキル標準」(2022年12月21日)経済産業省ホームページ

⇒ <https://www.meti.go.jp/press/2022/12/20221221002/20221221002.html>

受検対象は、すべてのビジネスパーソンの方々であり、企業の新入社員、若手社員、営業社員、中堅層からベテラン層、管理職、経営層まで。また、これからのDX時代で活躍を目指す社会人の方、大学・専門学校生の方にも役立ちます。

カテゴリ	分類	説明	主なキーワード
DX 基礎領域	01 DXの基本	DXの基礎用語や事例	DX、取組のDX、デジタルイノベーション、デジタルトランスフォーメーション、非連続イノベーション、共通プラットフォームなど
	02 デジタル技術	デジタル技術用語や事例	IoT、5G、API、クラウド開発、MaaS、マイコンデバイスなど
	03 データと分析	データ、分析用語や事例	データサイエンス、BI、ETLツール、非構造化データ、NoSQL、シミュレーションなど
	04 マーケティング	マーケティング用語や事例	O2O、OMO、リードジェネレーション、ナッジ理論、リードナーチャリング、カスタマージャーニー、インフルエンサーなど
DX ビジネス モデル	05 消費者の状況とビジネス環境	ビジネスモデルの前提になる消費者の状況とビジネス環境の用語や事例	ネットワーク外部性、トキモノ、モジュール化、レイヤー化、リードフェーズ、UI、UX、デザイン思考など
	06 戦略モデル	ビジネスモデルのうち、戦略モデルの用語や事例	媒介型プラットフォーム、シェアリングエコノミー、クラウドファンディング、消耗品モデル、アス・ホサービス、イネーブラーなど
	07 オペレーションモデル	ビジネスモデルのうち、オペレーションモデルの用語や事例	SPA、メイクラウダー、直販(ダイレクトセル)、オンラインパッケージ、デジタルマーケティング、顧客体験デザイン、アップセルなど
	08 収益モデル	ビジネスモデルのうち、収益モデルの用語や事例	レベニューシェア、サブスクリプション、リースモデル、クラウドファンディング、デジタルプラットフォーム、アドオン、カスタマイズ、フリーモデルなど
DX ビジネス 事例	09 ビジネスモデル事例(デジタル集客系)	デジタル集客、マッチング、マーケットプレイス(デジタル・リアル商材)ビジネスに関する事例	C2C取引サービス、マッチングサービス、クラウドファンディング、クラウドソーシング、シェアリングサービス企業、SNSサービス企業など
	10 ビジネスモデル事例(デジタル商材系)	デジタル商材(リアルとの融合含む)ビジネスに関する事例	スクリーンサービス企業、チャットアプリサービス企業、決済サービス企業、ビーコンサービス企業など
	11 ビジネスモデル事例(リアル+デジタル融合)	リアルビジネスとデジタルの融合に関する事例	サブスクリプションサービス企業、D2C企業、ネットスーパー、オフライン+オンラインサービス、デジタル化商材など
	12 ビジネスモデル事例(リアル)	リアルビジネスの事例	SPA企業、エコ活動企業、ブルーオーシャン戦略を実施する企業など

この度、第4回「DX ビジネス検定(TM)」申し込みが 2023 年 1 月 16 日 12 時より開始されますので、ご案内します。

申し込み期間：2023 年 1 月 16 日(月)12 時～4 月 4 日(火)12 時

検定日程：

- ・法人：2023 年 4 月 20 日(木) 11:00～12:00 もしくは 13:00～14:00(どちらかに受検)
- ・個人：2023 年 4 月 23 日(日) 13:00～14:00

出題分野は添付の学習シラバス（画像）をご覧ください。

※株式会社ネクストエデュケーションシンクは、本検定シリーズの事務局を運営しております。

また本検定は、企業の人事・人財育成にもご活用いただけますよう、企業の業務・階層別の標準指標を公表し、レベル認定制度を実施しており、成績優秀者はスコアに応じ、レベル認定証が発行されます。レベル認定された方には、ブロックチェーン技術を使ったデジタル証明・認証である「オープンバッジ」が付与されます。



オンラインで受検可能なこの認定を目指す企業様が急増傾向にあり、検定準拠の e ラーニング「DX Study Biz(TM)e ラーニング 2022」とのセットでのお申し込みが増えています。

(企業の DX 人財像別の標準指標の詳細はこちら：

<https://www.nextet.net/column/dx/dxkenteiseries02.html> )

#### <レベル認定概要>

- スコア 800 以上⇒「DX ビジネス・プロフェッショナル レベル」認定
- スコア 700 以上⇒「DX ビジネス・エキスパート レベル」認定
- スコア 600 以上⇒「DX ビジネス・スタンダード レベル」認定

まずは全社員で「DX ビジネス・スタンダードレベル」を目指し、次の目標として「DX ビジネス・エキスパートレベル」、最終的には「DX ビジネス・プロフェッショナルレベル」を目指していただくことをお勧めしています。

検定受検の詳細・お申込みは以下より確認可能です。

▼DX ビジネス検定(TM) 公式ページ

<https://www.nextet.net/kentei/dxbiz/>

#### ■ 検定概要

検定名	DX ビジネス検定(TM) <「DX 検定(TM)」シリーズ>
試験概要	DX 時代の全ての企業人財（※ビジネスパーソン）の DX ビジネス力を全分野から統合的に可視化する検定。また、基礎的な DX ビジネス分野から、DX ビジネス理論、マーケティング用語、DX ビジネスモデル、DX ビジネス事例などから幅広く出題される「デジタルスキル標準」にも対応した検定です。
動作環境	次のブラウザを推奨しています。※Macintosh では動作保証はしていません。 <PC> Google Chrome、Edge、Firefox
レベル認定について	成績優秀者はスコアに応じ、以下のレベル認定証が発行されます。(1000 ポイント満点) スコア 800 以上⇒「DX ビジネス・プロフェッショナル レベル」 スコア 700 以上⇒「DX ビジネス・エキスパート レベル」 スコア 600 以上⇒「DX ビジネス・スタンダード レベル」
出題問題	最新技術を活用したビジネスモデルや注目事例を中心とした DX ビジネスにかかわる全般の必須知識項目の幅広い範囲から、厳選して出題 ※検定委員会による定期的な検討会により、毎回、最新項目が出題されています。

	※推奨参考図書は検定サイトにて随時ご案内しています。
<b>受検料</b>	一般：6,600 円（税込） ＜※学校経由の団体申込みは別途、お問合せください＞ （検定サイトから、①個人申し込み ②法人申し込み が可能です。
<b>開催時期</b>	4 月、10 月の年 2 回実施 （W e b 開催）
<b>第 4 回開催日</b>	法人：2023 年 4 月 20 日(木) （1）11 時～12 時、（2）13 時～14 時のどちらかを選択 ※50 名様以上の団体受験の場合、別途企業向けの検定実施日もご相談ください。 個人：2023 年 4 月 23 日(日) 13 時～14 時 受検所要時間：60 分、96 問
<b>結果発表予定</b>	2023 年 5 月 24 日を予定。 ※また検定実施後の企業向けオプションとして、ご希望により組織分析・全国比較報告等の支援も承ります。

■ DX ビジネス検定（TM）公式サイト <https://www.nextet.net/kentei/dxbiz/>

■ 一般社団法人 日本イノベーション融合学会（IFSJ）サイト <https://www.ifsj.or.jp/>

■ 本リリースに関するお問い合わせ

DX ビジネス検定(TM)事務局

株式会社ネクストエデュケーションシンク内 捧／齋藤（加那）

TEL：03-5842-5148 FAX：03-5842-5147 e-mail: [ifsj-itbt@nextet.net](mailto:ifsj-itbt@nextet.net)

ニュースリリースに掲載されている情報（サービスの価格／仕様、内容及びお問い合わせ先など）は、発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。